

上田市で初開催 0円スーパー

上田市 まるこ福祉会



3月30日(火)、上田市長瀬のきらりホールで、社会福祉法人まるこ福祉会が主催した「第1回0円スーパー・0円食堂」。NPO 法人土と人の健康づくり隊と NPO 法人ホットライン 信州も共同して、「コロナ禍でも自宅で楽しもう!」と、国産黒毛和牛の焼肉弁当と鰻重、新鮮な米と野菜・果物など各種食品を提供しました。

協力企業等は21団体、高校生ボランティア等は7名、運営スタッフ21名で、当日の利用者は37家族117人でした。

東信ジャーナル 2021年(令和3年)4月6日(火曜日)(4)



「0円弁当」「0円スーパー」
上田市長瀬の社会福祉(柳澤正敏理事長)は、まるこ福祉会(柳澤正敏理事長)は、このほど、コロナ禍で生活に困難を感じている人などに食料品を提供する「0円スーパー」の取り組みを初めて行った。

黒毛和牛の焼肉弁当、宮崎産の鰻重
丸修学館高校と上田高校の生徒5人がボランティアで運営に参加。丸修学館高校の柳澤七帆さんは児童福祉司を目指しているという。皆さんの笑顔を見る、本当に大切な活動なんだと思う。自分も近づきたいとボランティア活動をさせてほしいです」と話していた。

当とレトルトカレー、菓子パン、白米などを受け取り、「コロナ禍で外食もできず、閉塞感がある。弁当はともありがたく、今夜は明るい気持ちで夕食を楽しめます」と感謝した。



協力店ごとにボランティアが0円販売。新鮮な野菜や果物もたくさんです。



参加者の声々・・・「ありがとうございます。これで三日間、生きていけます!」との感想もありました。

多彩なメニュー 楽しいひととき

上田市 こどもレストラン“きらっと”



4月3日(土)、上田市の社会福祉法人まるこ福祉会障害福祉サービス事業所「きらり」で開いた「第32回こどもレストラン“きらっと”」。

児童59人と保護者等、ボランティア・スタッフ等66人の計125人で、自分だけのチョコクロワッサンづくりや黒毛和牛の焼肉などを楽しみました。



楽しい食事のひととき



【体験メニュー】自分だけのチョコクロワッサンづくり



室内では、ダンシングチームによる「パプリカ」の披露やピアノとソプラノサクスの生演奏、ボランティアとの室内遊びなどで楽しく過ごしました。



ツリーハウス「赤いお屋根のとんがりハウス」のオープニングセレモニーを行いました。



食事メニューは、春の食材も取り入れ、黒毛和牛の焼肉、ふきのとうの天ぷら、こんにゃくの田楽、春キャベツのサラダ、菜の花のお吸い物、エノキ野菜炒め、みかん、ぶどう、市田酪農ヨーグルト、ご飯、漬物、甘酒・フリードリンクと多彩でした。